Creative Enzymes®

グルコース脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1139

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、グルコース1-脱水素酵素（EC 1.1.1.47）は、次の化学反□を触媒する酵素です: β-D-グルコース + NAD(P)+ ↔ D-グルコノ-1,5-ラクトン + NAD(P)H + H+。この酵素の3つの基質はβ-D-グルコース、NAD+、およびNADP+であり、4つの生成物はD-グルコノ-1,5-ラクトン、NADH、NADPH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体として、供与体のCH-OH基に作用するものです。
用途	GDHは、血糖の臨床診断における原料酵素として使用できます。
別名	EC 1.1.1.47; D-グルコース脱水素酵素 (NAD (P)+); ヘキソースリン酸脱水素酵素; β-D-グルコース:NAD (P)+ 1-酸化還元酵素; グルコース 1-脱水素酵素; グルコース脱水素酵素; 9028-53-9

製品情報

外□	白い粉末、凍結乾燥された
EC番号	EC 1.1.1.47
CAS登□番号	9028-53-9
分子量	About 28kDa (SDS-PAGE detection)
純度	90% (SDS-PAGEテスト)
活性	約200U/mg
緩衝液	50mM リン酸緩衝液、pH7.0
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、37 °Cで、1分あたり1μmolのβ-D-グルコースをD-グルコース-δ-ラクトンに酸化させる触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法	4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。